

秋田県立近代美術館 令和2年度特別展

大野源二郎写真展

昭和26～50年にかけて撮影した農村風景と、平成元年に撮影した県内小規模校・分校の風景、計600点をご紹介します。



《授乳》1953年

この土に代々生きてきた



《筏小学校(山内村)》1989年

かつてここに学び舎があった

会期 令和2年 10月16日(金) ～ 令和3年 2月7日(日)

前期10月16日(金)～12月2日(水) / 後期12月5日(土)～2月7日(日)

※12月3日(木)・4日(金)は 作品入れ替えのため 6階「大野源二郎写真展」のみ休場となります。

会期中の休館日 12月29日(火)～31日(木) / 1月13日(水)～22日(金)

時間 午前9時30分～午後5時 ※入館は午後4時30分まで

会場 秋田県立近代美術館(横手市) 6階展示室

観覧料 一般500円 / 20名以上の団体及びシルバー(70歳以上)450円
大学生以下無料 / 障がい者手帳をご提示の方と同伴者1名まで無料

11月3日(火)文化の日は無料公開!

主催：秋田県立近代美術館
芸術文化振興基金助成事業
秋田県民文化芸術祭2020



後援：横手市、横手市教育委員会、秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、毎日新聞秋田支局、読売新聞秋田支局、河北新報社、産経新聞秋田支局、日本経済新聞社秋田支局、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、エフエム秋田、横手かまくらFM、エフエムゆーとびあ、FMはなび

問合せ TEL: 0182-33-8855 FAX: 0182-33-8858 E-mail: akitamama@rnac.ne.jp Twitter: @akitamma 〒013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46 (秋田ふるさと村内)

大野源二郎 写真真展

令和2年 10月16日(金) ~ 令和3年 2月7日(日)

前期10月16日(金)~12月2日(木) / 後期12月5日(日)~2月7日(日)
※12月3日(木)・4日(金)は作品入れ替えのため6F「大野源二郎写真展」のみ休場。
会期中の休館日 12月29日(木)~31日(土) / 1月13日(木)~22日(金)
11月3日(火)文化の日は無料公開!

本県出身のアマチュアカメラマン・大野源二郎 [1924年、仙北郡長野町(現・大仙市)生まれ] の写真展を開催します。大野は元高校教師で、教鞭を執る傍ら長年にわたりふるさと秋田を撮影してきました。

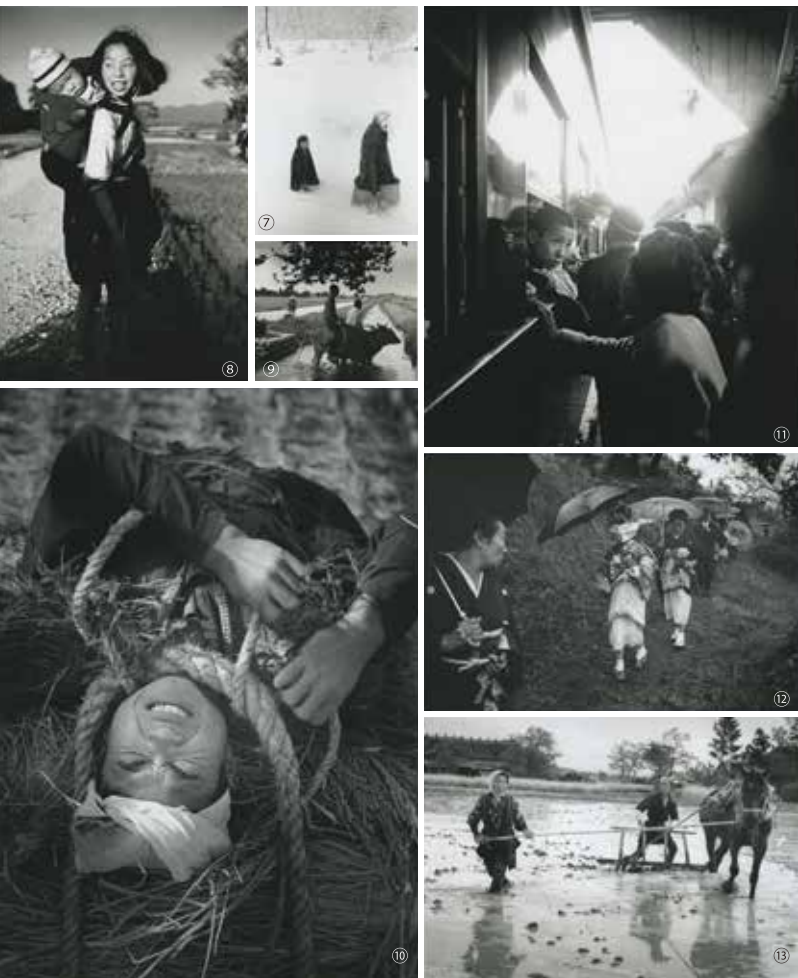
本展では昭和26~50年頃にかけて撮影された農村風景と、大野が退職後に撮影した県内小学校の小規模校・分校の姿を展示します。数十年前、昭和・平成という時代に、確かにあったふるさと秋田の姿は、同時代を生きた人には懐かしく、また当時を知らない人にとっては新鮮に映ることでしょう。

2020年、96歳となった一人のカメラマンの、近代写真界における活躍を、たくさんの方々にご覧いただきたいと思ひます。

※本展ではギャラリートークを行いません。



思い出すあの顔、あの声。かつてここに**学**び舎があった
この**土**に 代々生きてきた。土のぬくもり、土の匂い



①《加茂青砂小学校(男鹿市)》 ②《西馬音内小学校田沢分校(羽後町)》 ③《下延小学校(角館町)》
④《松倉小学校(大曲市)》 ⑤《中涌小学校(鹿角市)》 ⑥《醍醐小学校種ノ口分校(平鹿町)》
※①~⑥は全て1989年撮影、各画像ともトリミングあり

⑦《母子》1965年 ⑧《苗運び》1953年 ⑨《水浴》1955年 ⑩《ゆがむ顔》1954年
⑪《別れのホーム》1965年 ⑫《花嫁行列》1964年 ⑬《夫婦》1952年 ※各画像ともトリミングあり

交通のご案内

●JRとバス

JR横手駅東口からバス「ふるさと村行き」で、ふるさと村下車。

●乗用車

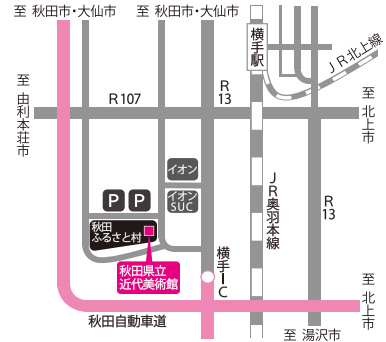
秋田自動車道横手インターより3分。

車イス対応駐車場ご利用の際は、美術館までお電話ください。

●高速バス

高速バス湯沢・秋田線「横手インター入口」下車徒歩10分。

「横手インター入口」は、秋田行きは乗車、湯沢行きは降車のみです。



秋田県立近代美術館
Akita Museum of Modern Art

TEL: 0182-33-8855 FAX: 0182-33-8858
E-mail: akitamma@rnac.ne.jp Twitter: @akitamma
〒013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46 (秋田ふるさと村内)